

振り込め詐欺にご注意を

市長 頼高 英雄

今年に入り、いわゆる「振り込め詐欺」の被害が増えています。増玉県内では、昨年、約1400件の被害があり、被害総額は約2億7000万円に上りましたが、今年には、既に5月末時点で、740件、被害総額10億9000万円と、昨年を上回るペースで被害が出ています。被害総額内でも、5月末時点で、37件5500万円もの被害が発生しています。一件当たり

の被害額は約150万円に達しています。なかには、市役所や社会保険庁職員を名乗り、税金などが滞りされるかのような話をもちかけ、逆に、お金を振り込ませると口をもちます。市役所からの滞りなどのお知らせは必ず文書で行い、電話で手続きを指示するようなことは絶対ありません。また、息子などを装い、交通事

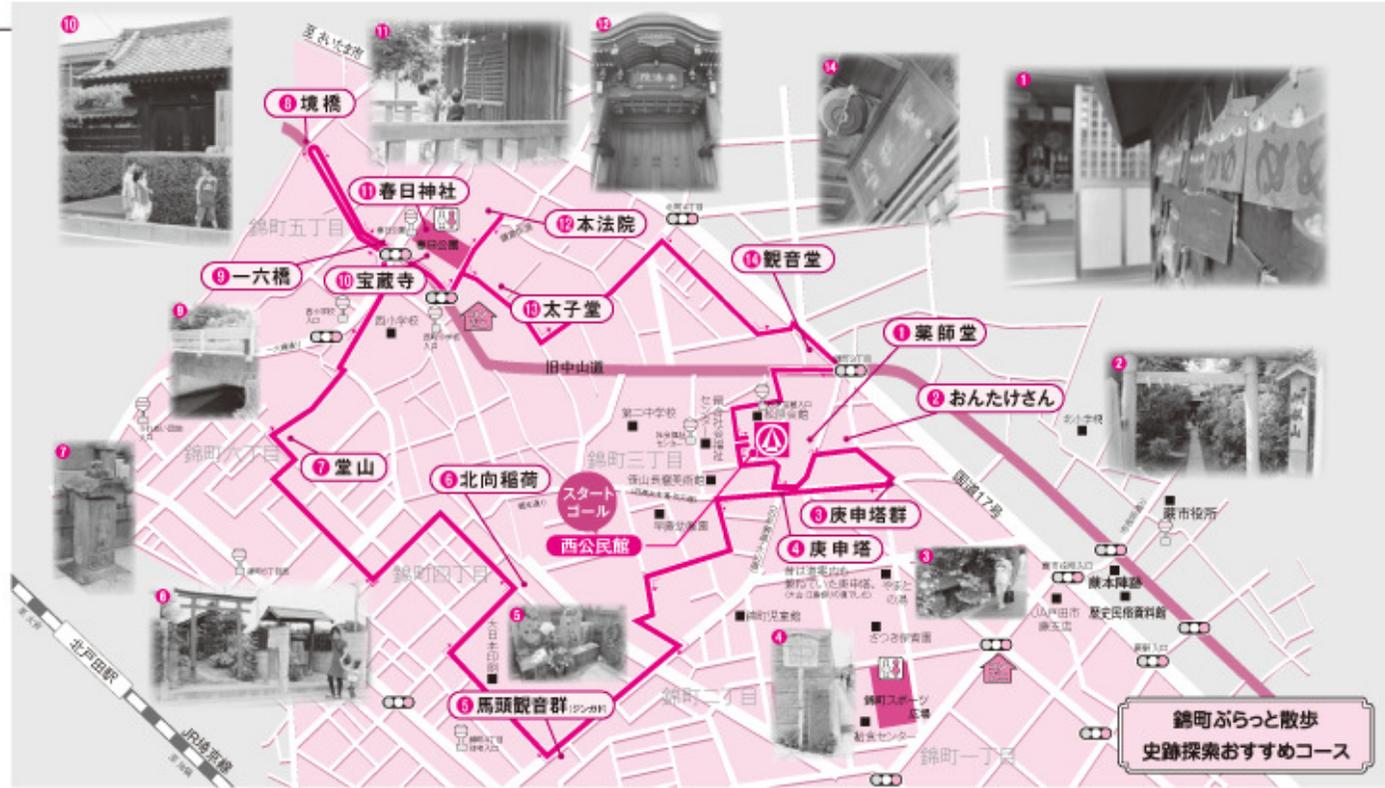
故を記したとか、顔面で捕まったなどの「ウソ」の話を、示談金などの名目でお金を振り込ませる「オレオレ詐欺」も増えています。市役所は、防災無線や広報で注意を呼びかけ、消費生活相談も行っていますが、被害が後を絶ちません。今後更に被害防止の努力をしていきますが、お一人おひとりが防犯意識を持っていただくことがなによりも必要です。

今日、あなたの家に振り込め詐欺の電話があるかもしれません。振り込みは1人でない、①「お金を振り込め」は疑って、どう「振り込め詐欺防止3か条」も参考にしようぶんにご注意ください。

お便りお待ちしております

兼市役所
秘書広報課広報係
〒935-8501 兼市中央5-14-15
TEL 433-7703 FAX 445-0586
E-mail hsho@dly.warabi.saitama.jp

「広報兼」へのご意見・ご感想のほか、身近な楽しい話題や暮らしなど、どんな話題でも構いません。お便りお待ちしております。



夏休み特集
散歩マップで錦町の魅力を再発見

歴史の薫るまち錦町を歩いてみませんか

「多くの皆さんに錦町の魅力を知ってほしい」と、錦町コミュニティ委員会(奥田昌利会長)の皆さんは、錦町の歴史や神社、文化などを紹介した「ぶらっと散歩」マップを作りました。そこで今回は、夏休み特集として、散歩マップの史跡探索おすすめコースをご紹介します。この夏のマップを持って、「ご家族やお友達と一緒に、錦町の歴史を訪ねる散歩を楽しんでみませんか。」

「史跡探索おすすめコース」は、西公民館(錦町3丁目)をスタートし、再び戻って来る距離にして約1.5km、歩いて約60分の気軽な歩ける道のりです。ここでは、コースに沿って史跡をご紹介します。

最初の目的地は、西公民館から約3分の、江戸時代に創建された**1 薬師堂**です。ここは目の前が池で、今も多くの人がお参りに訪れているのが、お札の数からうかがえます。続いて、1分ほど歩くと、**2 おんたげさん**に着きます。ここには、元禄10年(1697)に作られた銅板製の絵馬があり、最も古きものとして知られています。

次に向かうのは、江戸時代に造られた3基の庚申塔が並ぶ**3 庚申塔群**です。日ごろ、線香をたいたり、お花を生けたりと、今も地元の人たちにたいせつに守られています。ここから同じ道を西公民館方面へ歩くと、**4 庚申塔**があります。この庚申塔には、正面に「庚申」と、右側面には「美女木ひきまた道(戸田市から志

本市へ)、左側面には「はやせ大道山(戸田市から伊勢原市へ)」が彫られており、道するべとしても利用されたようです。この通りは当時、人の往来が多かったと思われる。更に、大日本印刷(株)工場近まで歩くと、**5 馬頭観音群**に着きます。佛物の運搬や農作業などで貴重な労働力として使われていた馬の供養と安全祈願のため造立された石塔です。再び北に向かって工場脇の道を行くと、社殿が北を向いている**6 北向稲荷**が見えてきます。この稲荷大明神は、たけへん古い神社で、東光寺が別当寺を務めていました。ここから西小学校方面へ約7分歩くと、**7 堂山**に着きます。ここにある薬師如来像が浮き彫りにされた庚申塔は、彫刻が非常に少なく、貴重なものです。そのほか、六地藏など多くの石造物があります。続いて外環方面に歩くと、**2つの橋**があります。1つは見沼用水路の上を通る中山道に架けられており、「さいたま市」の境にある**8 境橋**。もう

史跡探索 おすすめコース	西公民館	薬師堂	おんたげさん	庚申塔群	庚申塔	馬頭観音群	北向稲荷	堂山	境橋	一六橋	宝蔵寺	春日神社	本法院	太子堂	観音堂	西公民館
スタート	約3分	約1分	約2分	約3分	約2分	約6分	約7分	約6分	約3分	約2分	約2分	約1分	約2分	約2分	約5分	ゴール

1つは、錦町5丁目の中山道と県道湖沼線が交わる地点で、戦国時代に「二」と「六」のつく、「市」が立ったところ、その名がつけられた**9 一六橋**です。

錦町郵便局手前には、**10 宝蔵寺**があります。このお寺は、文和元年(1352)に創建されたもので、日祐上人が日蓮聖人の足跡を訪ねて佐渡へ向かう途中にここで宿泊し、霊夢を見て本法院を建立したと伝えられています。

錦町郵便局入口の信号を左折すると**11 春日神社**に着きます。もとは「三十三番神」といいます。文和元年(1352)に創建された**12 本法院**があります。文和元年(1352)に創建された、本尊の「天竺日蓮上人坐像」のほか、曼陀羅や絵馬などがあります。



「このマップは「見やすさ・正確さ・持ちやすさ」にこだわって作りました。多くの皆さんに錦町の魅力を知ってほしいと思います。ご家族や友人などで散歩を楽しんでください」と編集委員の皆さん。後列左から、奥田昌利編集長(錦町5丁目)、中村優子委員(錦町6丁目)、内海紀子編集長(錦町2丁目)、前列左から岡本和子委員(錦町2丁目)、青藤直樹歴史研究家(錦町3丁目)、吉野貞子委員(錦町4丁目)。